



ポスターにスマホをかざすと…
ポスターが動き出す!?

スマホ無料アプリ
[PRD]

動画で操作説明

QRコードに
今すぐ
アクセス!



●PRDを使ってみよう!

①「PRD」をダウンロード



◀QRコードからダウンロードしてください

Google Play、App Storeからも、
「PRD 動画」で検索・ダウンロードできます。



②アプリを立ち上げ、ポスターにかざす。

アプリを立ち上げて、初期設定。
カメラ画面に切り替え。

準備完了

カメラ画面にポスターをかざす。

動き出します



ごあいさつ

公明党・大阪選挙区選出の参議院議員・杉ひさたけです！
皆様の力強いご支援で国政に送って頂いて1期5年間。
日米の公認会計士の経験を生かし、「子育て支援」や「高齢者支援」の充実、そして、
「元気な大阪」を目指して、全力で走ってきました。
私、杉ひさたけが、「世界の大阪」の未来を拓いてまいります！

参議院議員 杉 ひさたけ

プロフィール

1976年1月4日 大阪市西成区生まれ
1997年 10月 大学4年で公認会計士第2次試験に現役合格
1998年 3月 創価大学経営学部卒業
同年 4月 中央監査法人・東京事務所国際部に
入所(2000年に青山監査法人と合併)
2002年 4月 公認会計士登録
2006年 10月 世界4大会計事務所の一つである
米国プライスウォーターハウスクーパース
のオハイオ州コロンバス事務所へ駐在
2007年 7月 あらた監査法人入所
2009年 5月 米国の公認会計士資格を取得(デラウェア州)
2012年 10月 あらた監査法人退職
2013年 2月 税理士登録
同年 7月 第23回参議院選挙 初当選 (大阪選挙区)

2014年 9月 公明党中央会計監査委員
2015年 10月 参議院公明党 国会対策委員会筆頭副委員長
同年 12月 議院運営委員会 理事
2016年 8月 財務大臣政務官に就任
2017年 1月 公明党大阪府本部「財政の見える化」推進
チーム 座長に就任
2017年 8月 公明党国土交通部会長代理
現在に至る



42歳
妻、一男と大阪府寝屋川市に在住
関西創価中学・高等学校卒業

「世界の大阪」築く。
杉 ひさたけ

参議院議員 杉 ひさたけ ★ 見えるレポート

参議院議員(大阪選挙区)
公明党青年委員会副委員長
公認会計士(日本・米国)・税理士

2018
vol.8

[発行] 杉ひさたけ杉風会
〒543-0033 大阪市天王寺区堂ヶ芝1丁目9番2号3B
TEL 06-6773-0234 FAX 06-6773-0235



ミエルくん

杉ひさたけ

●ミエル君の自己紹介

公明党大阪府本部公認のゆるキャラです！
名前は皆様から寄せられた案の中から
選んでいただきました！
様々な情報を発信し、政治をわかりやすく、
見える(ミエル)ようにしていきます！
宜しくお願いします！

●参議院での質問から

行政コストの見える化を図る！
年金ミス検証 第三者で進めよ！
輸入規制の撤廃へ 情報発信強化せよ！
18年度予算が成立

●「小さな声を、聴く力。」

市府国の連携で
盲人用信号と点字ブロック設置を実現

●皆様の声を国政へ

LINE@



Twitter
@hisatake_sugi



Facebook
杉 ひさたけ

<http://sugi-hisatake.com/>

杉ひさたけ

検索



行政コストの見える化を図る！【参議院本会議(12月4日)】

会計検査院の決算検査報告で423件の指摘があったことに触れ、「税金が不適切に使われることがないよう、指摘項目の再発防止に全力を挙げるべき」と訴えました。

また、行政コストの「見える化」を図るため、個別の事業ごとに人件費や事務費なども含めた総額費用を表す「フルコスト情報」を開示する重要性を力説。試行中のフルコスト情報の開示について、対象範囲を拡充し、行政コストの見直しに活用するよう求めました。

麻生太郎財務相は、「フルコスト情報を行政の効率化につなげていくことは重要だ。充実に向けて取り組む」と応じました。



▲参院本会議での質問

年金ミス検証 第三者で進めよ！【参議院予算委員会(3月26日)】

日本年金機構が業務委託した業者のデータ入力漏れ・入力ミスにより、年金の過少支給が続出した問題について「言語道断だ」と厳しく指摘。影響がある受給者への丁寧な対応と再発防止を訴えました。再発防止を巡っては「第三者による検証委員会の設置も含めた抜本的な方法で行うべき」と提案したところ、加藤勝信厚労相は「外部の専門家が入る調査組織を立ち上げ、(業務委託のあり方を)徹底的に見直す必要がある」と答えました。



▲参議院予算委員会での質問

輸入規制の撤廃へ 情報発信強化せよ！【参議院外交防衛委員会(3月29日)】

東京電力福島第1原発事故の影響による日本の農林水産物の輸入規制について、「中国や韓国などアジア地域の輸入停止措置が継続をされている」と指摘し、規制撤廃に向けた各国への情報発信の強化を訴えました。

河野太郎外相は「さまざまな形で粘り強く情報発信し、風評被害払拭に努めたい」と語りました。

18年度予算が成立

一般会計総額97兆7128億円の2018年度予算が3月28日夜の参院本会議で自民、公明などの賛成多数で可決、成立した。予算には公明党の主張が大きく反映され、教育や子育て分野への手厚い支援、東日本大震災からの復興加速、地方創生——などに重点が置かれています。

公明党が推進した主な内容

教育

- 「給付型奨学金」の本格実施
- 幼児教育の無償化が前進

子育て

- 保育の受け皿を約11万人分拡大
- 子どもの医療費を独自に助成する自治体に対して補助金を減らす“ペナルティー”の廃止

復興

- 復興拠点整備や風評被害対策など東日本大震災の被災地・福島の復興を加速
- 放射線の正しい知識を国民に分かりやすく伝える事業の実施

農業

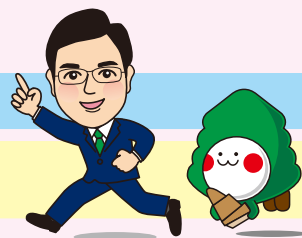
- 自然災害や農作物の価格下落など農家の収入減少を補う「収入保険制度」の創設

働き方改革

- 長時間労働の是正へ、勤務間インターバル制度を導入する中小・小規模事業者を支援

地方創生

- 地方創生に貢献する地方大学づくりを応援する交付金の創設



—小さな声を、聴く力。—

市府国の連携で 盲人用信号と点字ブロック設置を実現



▲改善前の「国豊橋北詰交差点」横断歩道



▲設置された点字ブロック

●お困りごと

- ・要望者は、通勤の際盲導犬を連れているが、利用駅に向かう途中にある国豊橋北詰交差点は、道路と歩道の境がわかりにくく、歩行者信号「青」のタイミングも計りづらい為、毎朝夕、交差点を渡るのに家族の介助が必要であった。

●問題点

- ・国豊橋交差点を形成している国道25号線は国の管理、信号機の設置については大阪府警の管轄である為、市から要望を上げにくい。

●改善に向けて

- ・新屋広子議員(柏原市)と地元行政と共に現地調査。
- ・大山明彦府会議員が大阪府警に盲人用信号設置の検討を依頼。
- ・盲人用信号設置には点字ブロック設置が前提であることから、国道の管理部署に申し入れ。



▲設置された盲人用信号



▲設置された盲人用信号

●改善後、要望者ご家族より

- ・公明党の市、府、国それぞれの議員が実際に連携していることに感動したと、お声を寄せて下さいました。

皆様の声を国政へ

彩都の国交大臣陳情 彩都(茨木市) 中野剛府会議員と公明党茨木市議団と共に



岸和田商工会議所陳情 公明党岸和田市議団と共に



岬町長面会 坂原正勝岬町議と共に



近畿税理士政連陳情

